

不安定な気候にも対応できる  
安定した極晩抽性の春ダイコン

# 春のきらめき ダイコン



## 品種育成のコンセプト

- ①低温が続くような年でも、抽苔しづらい安定した品種。
- ②従来の品種と比較して形状・揃いを格段に向上させた品種。
- ③洗い上がりの肌がとてもきれいな品種。

## 「春のきらめき」の特長

安定した極晩抽性



形状、揃いよく仕上がる



肌の光沢が極めて強い



今まで抽苔した年でも、「春のきらめき」は抽苔リスクを軽減することができます。

円筒形で戻づまりがよく、揃いもよい。箱詰めが楽になり、作業効率が上がります。

洗い上がりは白く、肌の光沢が極めて良いことが特長です。箱詰めしたときの見た目がきれいです。

## 「春のきらめき」の栽培ポイント

### ①早めに畑の準備をする

未熟な有機物が多かったり、播種直前の施肥は病発生が発生しやすく、収量や品質を低下させる原因となります。そのため以下の点を心がけてください。

- ・早めの耕うん ⇒ 未熟な有機物を分解させる
- ・早めの施肥 ⇒ 肥料を土壌に十分馴染ませる

### ②トンネル管理をしっかりする

- 播種から本葉3枚目ごろまでは、保温に努めてください。
- トンネルマルチ栽培に、べたがけ資材を併用するのも効果的です。
- 生育中期から後期にかけては、トンネル内の温度が25℃を超えないように換気を行ってください。

Point!



この春、貴産地でも「春のきらめき」をぜひご選択ください!